

新横浜出張所だより

京浜河川のHPは <http://www.ktr.mlit.go.jp/keihin/>

国土交通省関東地方整備局
京 浜 河 川 事 務 所
新 横 浜 出 張 所 発 行
電 話 045-476-5003
2011年08月10日【第17号】

鶴見川サマーフェスティバルが8月20日(土)に開催されます

一緒に頑張ろう! 東日本

このたびの東日本大震災で亡くなられた方々のご冥福をお祈り申し上げ、被災された皆さまへ心よりお見舞い申し上げます。一日も早い復興となりますよう祈念いたします。皆様と一緒に頑張って、東日本が明るく元気になるよう、花火大会イベントを開催いたします。

鶴見川サマーフェスティバル 8/20(土)

荒天(強風・増水)
延期 8/21(日)

☆模擬店 11:30~20:00

佃野公園内にて、
地元商店街ほか。
東北物産展あり。



☆企業PRブース 11:30~20:00

佃野公園内にて、
地元協賛企業のPR。



(協)日本アシスト協賛

☆鶴見川コンサート 14:00~19:00

佃野公園内にて、鶴見中学校吹奏楽部、ガムめ吹奏楽団、
フラダンス・ホクオカラニ、美土里りんご、かつほれ遊人会、
遠峰あご・爛漫社中、Blossom、ちよつきんず、N.U. お楽しみに!!



☆鶴見川花火大会 19:30~20:15

約1,100発以上の打ち上げ花火を予定。
佃野公園周辺・鶴見川土手。

16時から21時まで森永橋から鶴見川橋の土手
自転車は通行できません

毎年、佃野公園周辺で行われている『鶴見川サマーフェスティバル』が8月20日(土)に開催されます。

このフェスティバルは、佃野公園内でのコンサート、鶴見川での花火大会、そして地元や東北の物産展などの模擬店コーナーも設けられています。

是非、皆さんでお出かけください。

詳しくは、実行委員会まで
045-521-8288

当日の注意事項

① 本年度も、堤防法面は芝養生のため立入禁止にしています。

② フェスティバル当日は、会場周辺の道路に交通規制が行われ、自転車・車の乗り入れが一部禁止となります。

会場周辺の安全確保のため、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

また、**駐車場・駐輪場のご用意はございません**。ご来場の際は徒歩、または公共交通機関をご利用ください。

鶴見川の堤防除草が鶴見(出)8月上旬・新横浜(出)8月下旬から始まります

新横浜出張所・鶴見出張所では、鶴見川の堤防の異常の早期発見や強度維持のため、堤防除草を行っています。

今年度2回目の除草は、8月上旬に鶴見出張所管内から始め、8月下旬から新横浜出張所管内の除草に移る予定です。除草終了後、随時堤防の点検を行っています。

平成21年度まで鶴見川の除草は、年3回行ってきましたが、事業仕分けによる指摘も踏まえ、平成22年度からは治水上最低限必要な年2回に見直しを行っています。今年度も引き続き、除草回数は2回となります。皆さんには、ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。



リバーシビックマネージャー鶴見川合同分科会が開催されました



京浜河川事務所では、他の河川系事務所で設けている河川愛護モニター制度に代わって、『リバーシビックマネージャー』（RCM という）という制度を平成12年度に作りました。

鶴見川下流部（鶴見出張所管内）と上流部（新横浜出張所管内）に登録している RCM の方が、7月22日（金）午後、鶴見川流域センターに集まり、合同の分科会を開催しました。（上流7名、下流10名登録）この分科会には、6名の RCM の方と職員4名が参加しました。

最初に、職員が河川管理に関する説明と鶴見川などの事業計画広報DVDにより事業の紹介を行い、各 RCM の方からの活動報告、ゴミや環境問題を含めた意見交換会を行いました。

鶴見川流域センターは 夏のイベントが盛りだくさんあります

お父さん、お母さん。お子様の夏休みの自由研究は、もうお済みでしょうか？ 鶴見川流域センターでは『夏休みフェア』として、小学生向けの小イベントを、ほぼ毎日行っています。

夏休み期間に入ってから、自由研究のテーマ探しに親子で来館される方が多くなりました。『水マスタープラン講習会』では、鶴見川のことを色々と知ることができます。

詳しくは、鶴見川流域センターまでお問い合わせ下さい。

夏休みフェア（8月10日以降）

（フィールドワーク）

8/10 8/21 小机ハザードマップ探検隊
8/18 野草を育ててみよう 8/27 虫取り探検

（工作）

8/15 モビール水族館 8/17 おしゃれなカゴ作り
8/28 防災迷路 8/20 大地の凹凸 流域創造
8/16 色変わりお魚大変身
8/13 8/22 流域ジグソーパズル

（その他）

8/16 8/22 水マスタープラン講習会
8/24 水質ってなあに？ 身近な水調べ
8/12 8/25 ツルさんバクちゃんのお話し会



あ と が き

8月7日の神奈川新聞1面に『ゲリラ豪雨多発の兆し』と大きな見出しの記事が掲載されました。つい最近でも、8月3日には、早淵川上流の突然の豪雨により、港北区高田町付近で1時間に約3mの水位上昇がありました。

川を利用するときは、自主的な情報収集を行い「天気に常に期を配る」「川の様子をよく見る」など、急な増水による水難事故に備えて、利用者自らが注意することが大切です。

京浜河川事務所では、鶴見川流域などの雨量観測所で一定の雨量を検知したら、皆さんへ注意を呼びかける「マルチコール」というもの作り、登録するように進めています。情報提供料は無料です。

マルチコールとは、多摩川、鶴見川、相模川の雨量・水位観測値および鶴見地区ならびに新横浜駅前地区の浸水観測値が基準値を超えたときに、電子メールでお知らせするサービスのことです。京浜河川事務所のホームページの『防災情報』サイトに入って登録することができます。

また、次のアドレスかQRコードでも登録できます。

<http://www.ktr.mlit.go.jp/keihin/m>



『新横浜出張所だより』編集長（上林喜美夫）

鶴見川流域センター来館者4ヶ月で1万人突破しました

JR小机駅の近くにある、地域防災施設『鶴見川流域センター』は、流域にお住まいの皆様への情報発信施設として、また、洪水や地震時の防災拠点となる施設です。

平成22年度の来館者は、15年9月のオープン以来最高となる24,013人となりました。

今年度に入っても来館者数は多く、4月から6月までに7,500人を超え、7月は3,526人となり、1万人を大きく突破しました。

右の写真は、8月9日に流域センターで行われた東芝科学館の出張科学教室のもので、

身の回りのもので、電池作りの話を行っています。



【毎週火曜日が休館日です】

住所 横浜市港北区小机町2081

電話 045-475-1998

（鶴見川流域センター直通）